

2003年8月21日

## テナント戦略の始動について

当グループは魅力ある複合商業施設化を目指し、新たな共通戦略としてテナント事業を位置付けました。株ミレニアムリテイリングにテナント本部を新設、各事業会社の収益改善のためテナント戦略を進めています。

両事業会社には、現在 1150 のテナント型店舗があり、その年商は 1600 億円規模にもなっております。今後、テナント事業を成長事業に位置付けるとともに、店舗改装等においては、顧客ニーズに合致したスクラップ&ビルドを行って複合商業施設としての魅力づけをし強化してまいります。

### ◇(西武)東戸塚店、百貨店とモールのオペレーションを一体化

- ・株西武百貨店東戸塚店では、株ミレニアム企画から事業の継承を受け、百貨店を含め運営を一元化いたします。

\* 東戸塚店 03 年度年商見込：207 億円(百貨店 80 億円、モール 127 億円)

#### \*株ミレニアム企画の清算

- ・株西武百貨店の 100%子会社として東戸塚オーロラモール(83の専門店)の運営管理を行っている。9月1日付で、株西武百貨店が株ミレニアム企画よりオーロラモールの運営管理事業を事業承継する。東戸塚店はテナントリーシングの一体化、オペレーションの効率化等により営業力を強化し、収益力の改善に努める。なお、株ミレニアム企画は 11 月末を目途に清算終了の予定。

### ◇(そごう)大宮店、百貨店+専門大店からなる複合商業施設化を実現

- ・株そごう大宮店では、9月13日に、大宮店を百貨店+専門大店からなる複合商業施設として全館リニューアルオープンいたします。
- ・百貨店ゾーン面積シェア(63%) + 専門店ゾーン面積シェア(37%)で展開をし、お客さまの多様なニーズにお応えいたします。

\* 大宮店オープン初年度売上目標:355 億円(百貨店 276 億円、専門店 78 億円)